

つくば市令和2年（2020年）4月定例記者会見 資料一覧

令和2年（2020年）4月6日（月）

つくば市市長公室広報戦略課

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 「#つく映えテイクアウト」キャンペーンについて
- 3 つくばこどもクエスチョンオンライン「つくば研究者賞」受賞者決定について
- 4 「つくば市教育大綱」の策定について

世界のあしたが見えるまち。

イベント等名	新型コロナウイルス感染症対策について
1 概要	<p>新型コロナウイルス感染症が全国的に広がりを見せていることから、つくば市では、庁内対策会議を重ね、感染拡大防止のための学校休校措置、経済対策、市有施設等の休館、イベント等の開催方針等について議論し、随時プレスリリースやホームページ、SNS等で公表しています。</p>
2 幼稚園・小中学校の休校措置	<p>つくば市として、様々な状況を慎重に検討し、新年度に休校期間を設けることを決定しました。期間は、4月7日から19日までの約2週間としますが、今後の感染状況の変化によって、延長の可能性もあります。休校期間は、原則として児童クラブでの受入れのみとなります。[ただし、登録がない場合も、特別な事情があり、どうしても家庭で対応することができない場合は、個別に申請を受け付け、審査の上、対応を行っています]</p>
3 市有施設等の休館	<p>4月2日の大井川茨城県知事による外出自粛要請を受け、4月3日から10日まで、原則的に市有施設等を休館とします。なお、一部の施設については、限定的に開館する施設もあります。詳細につきましては、別紙「新型コロナウイルスに係る外出自粛要請に伴い休館するつくば市公共施設一覧」を御覧ください。</p>
4 市内イベント等の中止・延期	<p>上記、県知事から発出された自粛要請の内、「10人以上が集まる集会・イベントへの参加」の自粛要請を受け、4月3日から10までに開催するイベントについて、原則的に中止することとしました。中止するイベントの詳細につきましては、別紙「新型コロナウイルスに係る外出自粛要請に伴い中止するイベント一覧」を御覧ください。</p>
資料等	<p>添付資料1-1：医療崩壊を防ぐためのつくば市公共施設の提供について 添付資料1-2：新型コロナウイルスに係る外出自粛要請に伴い休館するつくば市公共施設一覧 添付資料1-3：新型コロナウイルスに係る外出自粛要請に伴い中止するイベント一覧</p>

<p>イベント等名</p>	<p>市公式Instagramによる緊急応援企画第二弾 「#つく映えテイクアウト」キャンペーンについて</p>
<p>1 事業内容</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けているつくば市内の飲食店の「映える」グルメ写真や動画に「#つく映えテイクアウト」とハッシュタグをつけて、SNS（Instagram）上に投稿・シェアすることで応援する、緊急経済対策第二弾。</p>
<p>2 目的・背景</p>	<p>新型コロナウイルスの影響により、イベントの中止や不要不急の外出を控える動きが長引く中、飲食を提供する市内の数多くの事業者が、売上の大幅な減少などにより、苦境に立たされている。一方で、来店を呼びかけたくても、感染の拡大を懸念する声などを気にして、お店側も中々行動に移すことができなかつたり、顧客として支援の輪を広げたいと思っても、どうしたらいいかわからない状況となっている。</p>
<p>3 日時</p>	<p>2020年3月27日～</p>
<p>4 投稿数</p>	<p>59（※4月3日時点）</p>
<p>5 その他</p>	<p>市公式Instagramによる緊急応援企画第一弾 「#tsukubae」キャンペーン 期間：3月6日～3月22日 投稿数：922（4/3時点で投稿数1,117） ※7作品を選定し、「つくばコレクション」をプレゼント</p>
<p>資料等</p>	<p>テイクアウト写真</p>

イベント等名	つくばこどもクエストオンライン 「つくば研究者賞」受賞者決定
1 趣旨・目的	休校期間中の市内児童生徒向け自主学習支援として、「つくばこどもクエストオンライン」を実施し、自分の関心のあるトピックについてまとめた研究計画書の応募を受け付けました。本事業の協力研究者による審査の結果、「つくば研究者賞」2名が決定しました。
2 日時	開催期間：3月6日(金)～3月27日(金)
3 内容	「つくばこどもクエストオンライン」は、休校期間中の市内児童生徒向けに、自由研究の支援を行う事業。市独自の「研究計画書」のフォーマットに沿って、自分の関心のあるトピックについて研究を深掘りできるほか、研究計画書作成過程での疑問点を、協力研究者にメールで質問できる。また、児童生徒から届いた質問を、協力研究者がオンラインで回答する等、視覚的にも学びの機会を創出。市に研究計画書を提出してくれた児童の中から「つくば研究者賞」を選出しました。
4 対象者等	<ul style="list-style-type: none"> ○対象：市内児童生徒 ○協力研究者等：31名 ○児童生徒から質問件数：137件 ○オンライン配信：4回 <ul style="list-style-type: none"> ・司書セッション(3月12日(木)) ・KEKサイエンスカフェ(3月13日(金)) ・研究者セッション①②(3月16日(月)、3月17日(火)) ○研究計画書提出者数：8名 ○受賞者：2名 <ul style="list-style-type: none"> ・低学年の部(小1～小3)：応募者4名 学年：大曾根小学校1年(2020年3月31日時点) 氏名：栗原 勇真(くりはら ゆうま)さん タイトル：じこがあってもけがしないあんぜんな車 ・高学年の部(小4～小6)：応募者4名 学年：みどりの学園義務教育学校4年(2020年3月31日時点) 氏名：岩本 和真(いわもと かずま)さん タイトル：カブトムシの生態を調べる

<p>6 主催等</p> <p>7 特記事項</p>	<p>主催：つくば市、つくば市教育委員会 協力：つくば科学教育マイスター、科学技術広報研究会、オンライン司書の会、つくば市立中央図書館、第二映像企画 企画協力：株式会社ロフトワーク</p> <p>研究計画書のフォーマットに沿って研究計画を作ることにより、作成過程においてでてくる「なぜ？」を見つけ、調べ学習を促した。また、研究方法など、疑問点を研究者等にメールで質問することができた。児童生徒から届いた質問は、協力研究者がオンラインで回答する等、視覚的にも学びの機会を創出した。</p> <p>参考：オンライン配信閲覧数 ○ライブでの視聴者数：各回平均15～20人 ○アーカイブ視聴者数（3月30日時点）： ・司書セッション（限定公開）127回 ・KEKサイエンスカフェ 1287回 ・研究者セッション① 396回 ・研究者セッション② 330回</p>
<p>資料等</p>	<p>チラシ</p>

世界のあしたが見えるまち。

<p>件名</p>	<p>「つくば市教育大綱」の策定について</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨 教育大綱は、平成27年に改正された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、「市の教育の目標や施策の根本的な方針を定める」ものとされ、市長が策定することになっています。 現在市が策定している教育に関する計画等は、義務教育段階における学校教育を中核対象とし、具体的な教育に関する目標や施策等を定めた「第2期つくば市教育プラン（つくば市教育振興基本計画）（平成28年策定）」のみです。そのため、教育の目標や施策の根本的な方針を定める「つくば市教育大綱」を策定しました。（策定日：令和2年(2020年)3月1日）</p> <p>2 ヴィジョン 「一人ひとりが幸せな人生を送る」ことが、つくばの教育の最上位の目標</p> <p>3 教育大綱 章タイトル I つくばの教育が目指すもの II つくばで目指す考え方の転換 III つくばの教育の柱 IV つくばでの「学び」の特徴 V つくばが目指す「学び」の場 VI つくばの「学び」実現に向け、いま必要なこと</p> <p>4 公表スケジュール 3月12日：市HPにつくば市教育大綱データを掲載 3月19日（議会閉会日）：議員及び執行部へ机上配布 広報つくば4月号：特集ページとして掲載し、市民へ周知</p> <p>（参考）パブリックコメント実施結果 実施期間：令和元年12月9日～令和2年1月6日（29日間） 実施結果：意見提出 22名 39件 意見による修正：2件 自主的修正 ：3件</p>
<p>効果等</p>	<p>教育の目標や施策の根本的な方針を定めることで、市が目指す教育について、市と市民及び教育に携わる全ての人との共通理解を深め、一人ひとりが幸せな人生を送りながら、持続可能な社会の実現に向けて行動する力を獲得する。</p>
<p>資料等</p>	<p>「つくば市教育大綱」</p>